

Ⅱ 博物館事業の概要

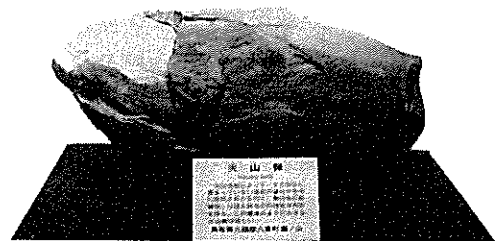
1 常 設 展

常設展示を構成する資料表

区 分	実物資料標本類	ジオラマ 機器模型類	カラー透視写真 および写真	図 板	計
地 学	680	22	13	28	743
生 物	1,277	4	29	37	1,347
考 古	752	4	17	28	801
民 俗	224		20	18	262
美 術	延 166				166
史 料	107	13	12	7	139
計	3,206	43	91	118	3,458

(1) 地学展示室 (258㎡)

- 本県の地形と地質の全貌と特徴を各種の模型で展示。
- 県内の地質時代の出来事を岩石の分類と偏光投影観察装置を使用し解説。
- 各地質時代の化石（三葉虫、アンモナイトほか県内外の化石）。
- 古生物を中心にした各地質時代の景観復元ジオラマ7景。
- 鉱物の特性を結晶系と化学組成分類にて解説、また県内外の有用鉱物を鉱床と関連づけて展示。
- 温泉の地下地質と湧出する機構を示す模型。
- 紫外線の照射による蛍光鉱物の発光実験。
- 各種ウラン鉱の展示と放射能測定の実験。
- 砂丘と大山の地質的特徴とその生成発達の解説展示。



扇ノ山の火山弾
(県指定天然記念物)

(2) 生物展示室 (257㎡)

- 大山と砂丘の生物の垂直および水平分布とその特性。
- 岩礁の生物の生態と分布（ジオラマ）。
- 中国山地の代表的な植生景観と動物の生態展示(ジオラマ)。
- 頭足類、甲殻類、魚類の分布解説と分類展示。
- オオサンショウウオの卵から成体までの発育過程と飼育展示。
- 鳥類の生息環境による分類と生態と鳴声を映像による解説。
- 県内産のけものをはじめ外国産の鳥獣。
- 貝類の生息環境による分類とくに、海産は南方、北方などの海域別に展示、ほかに陸産、淡水産。
- 昆虫の分類展示（チョウ、ガ、甲虫、セミ、トンボなど）。
- 植物の分類展示（樹幹、帰化植物、シダ、海藻、およびキノコ）季節による入れ替え。

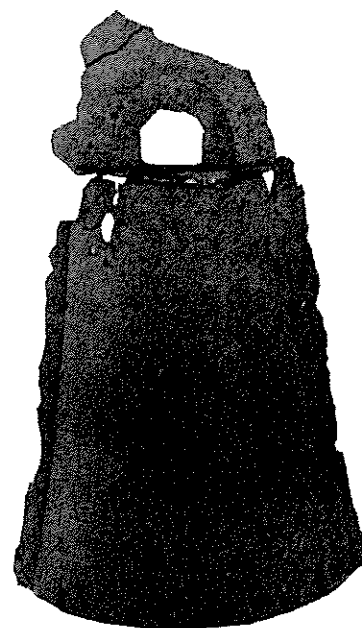
(3) 考古展示室 (258㎡)

- 縄文時代の遺物（土器、石器、骨角器）と生活の解説展示。
- 弥生時代の遺物と時代編年および文化交流などの解説展示。
- 古郡家一号古墳をはじめ古墳の一括資料の展示。
- 県内出土の須恵器を時代編年ごとに分類展示。

- 古墳時代の生活用具の復元展示（かまど三点セットなど）。
- 銅鏡、各種玉類、武具、馬具などの展示。
- 県内出土の代表的なはにわ（鹿、家、水鳥など）の展示。
- 古廃寺出土の軒丸瓦、仏足、経塚出土の経筒などの展示。
- 「古代の窓」では「湯山6号古墳」、「道具のはじまり」をテーマに関係資料を展示。

(4) 民俗展示室（257㎡）

- 江戸時代末から明治時代にかけて分布した広間型農家の一部を復元し、生活用具を配して展示。
- 芸能娯楽用具として、人形芝居、きりん獅子、郷土玩具、影絵などを解説展示。
- 生産コーナーでは「農耕と生活」のテーマで、県内でみられた稲作用具などにより農作業の移り変わりを解説展示した。
- 灯器、発生史的分類により初期の電球までを展示。
- 日用品、交易、化粧、食器、その他日用品の分類展示。
- つのだる、婚礼に使用された各種つのだるとほかいなど。
- 年中行事、県内の代表的な民俗行事を写真と資料によって季節ごとに紹介。



銅 鐸（鳥取市越路出土）
（県指定保護文化財）

(5) 美術展示室（260㎡） ○重要文化財 ●重要美術品 △保護文化財

《絵 画》 鎌倉時代以降の仏画、江戸時代の鳥取藩絵師等の掛幅、屏風、鳥取県出身の洋画家の作品を展示した。

(日本画)

土方稻嶺	山陰雪夜図	一 幅	江戸	個人蔵	島田元旦	青緑山水図	一 幅	江戸	個人蔵
〃	牡丹猫図	〃	〃	〃	〃	花鳥図	〃	〃	〃
〃	遊鶴図	六曲一双	〃	〃	〃	東海道道中図	六曲一双	〃	〃
〃	猿之図	〃	〃	〃	〃	秋景山水図	一 幅	〃	本館蔵
建部撲斎	山水図	一 幅	〃	〃	片山楊谷	東方朔図	三 幅	〃	個人蔵

(洋 画)

前田寛治	立てる子供	一 面	大正	本館蔵	伊谷賢蔵	立石山早春	一 面	昭和	本館蔵
〃	西洋婦人像	〃	〃	〃	〃	万年山早春	〃	〃	〃
〃	裸婦習作	〃	昭和	〃	〃	梅	〃	〃	〃
〃	仰臥裸婦	〃	〃	〃	香田勝太	初 雪	〃	〃	〃
〃	少女坐像	〃	〃	〃	〃	小 庭	〃	大正	〃
〃	棟梁の家族	〃	〃	〃	笹鹿 彪	室内にて	〃	〃	〃
〃	デッサン	〃	〃	〃	〃	プロメテ	〃	昭和	〃
伊谷賢蔵	クスコの朝市	〃	〃	〃	〃	帆を干す	〃	〃	〃

(仏 画)

紙本	十二天図	室町	智頭町豊乗寺	絹本	釈迦十羅刹女図	室町	智頭町豊乗寺
絹本	不動明王図	鎌倉	〃	〃	五大明王図	鎌倉	用瀬町大安興寺

絹本 愛染明王図	鎌倉 智頭町豊乗寺	絹本 不動明王図	鎌倉 個人蔵
《彫 刻》			
○本造 薬師三尊像	平安 日野町長楽寺	●鉄造 十一面観音立像	鎌倉 西伯町加祥区
○〃 不動明王立像	〃 〃	●〃 聖観音立像	〃 〃
○〃 毘沙門天立像	〃 〃	△木造 秋葉大観現像	江戸 倉吉市八屋地区
○〃 蔵王権現立像	〃 三朝町三仏寺	△〃 大日如来像	〃 東郷町高辻地区
△本造 稲荷像	江戸 倉吉市円谷地区		
《工 芸》			
○銅鏡	平安 三朝町三仏寺	△梵 鐘	南北朝 岩美町網代地区
△銅罌口	室町 国府町清泉寺	○鉄製厨子付銘坂	平安 大山町大山寺
△擬宝珠(二口)	南北朝 関金町地藏院	△伝亀井茲矩将来染織品	桃山~江戸 鹿野町譲伝寺
△青磁香炉	元 〃	△飾太刀	江戸 鳥取市樗谿神社

(6) 史料展示室 (111㎡)

「江戸時代因伯の地誌」、鳥取の町人「町の記録」をとりあげ展示した。

- ・江戸時代因伯の地誌 (53.11~54.6)

因伯の地誌は江戸時代のものしか知られてなく、稲場民談記、伯耆民談記、因幡志、伯耆志などはその代表である。因伯の地誌のほとんどが民撰で近代まで出版されず、多くは原本が失われ写本しか伝わっていなかったり、書名のみで幻の書も多い。今回の展示は16種の地誌について、原本、写本、複写本および関係史料により展示した。

- ・鳥取の町人「町の記録」 (54.6~55)

軍事、政治的都市である城下町の中で商工業者の住む町屋は城下でも最も活気のあるところであった。鳥取は因幡国、伯耆国における唯一の城下として栄えたが、たび重なる災害で町の記録の多くを失った。今回の展示は、池田家史料の中に残る藩政記録の中から町の成り立ちやしぐみ、町人のくらしを示す記録、地図を展示した。

(7) 野外展示

古墳時代の石棺及び民俗資料の力石を展示した。

(8) 新着資料展示コーナー

分野	テ	マ	期	間	内	容
地学	海底から引き揚げられた化石		54. 4. 1	5. 5	クジラ助骨・耳石、ナウマンゾウ臼歯	
〃	手 取 の 植 物 化 石		5. 6	6. 6	クラドプレビス、ホトザミテスなど3点	
民俗	さ	ん	は		さんば (漁船模型1/7)	
動物	剥	製	標	本	ムナグロ、イタチ	
〃	磯	の	魚	た	ち	キュウセン、ウミタナゴ、アヤアナハゼなど6点
〃	コガタスズメバチと巣		12. 1	55. 1. 29	コガタスズメバチの巣など4点	
〃	オオウナギとテツギヨ		1. 30	3. 31	オオウナギ、テツギヨ	

●催 物

(1) 発掘資料展—秋里遺跡を掘る—

会 期 昭和54年6月1日(金)~6月15日(金)

会 場 第3展示室

旧千代川下流域左岸に位置している鳥取市の秋里遺跡から出土した遺物を展示し、その成立と特徴を紹介した。

展示資料

土師器、異形土器、鳥船形土製品、石製の鏡など

(2) 古文書展と古地図展

会 期 昭和54年6月23日(土)～7月8日(日)

会 場 第3展示室

当館の所蔵する代表的な古文書、記録、書籍、古地図、書画を展示した。

(3) 石谷美術コレクション展

会 期 昭和55年1月8日(火)～1月27日(日)

会 場 第1展示室、第2展示室、第3展示室

智頭町の石谷貞彦氏より鎌倉時代から明治初年におよぶ近世の絵画、書跡などすぐれた美術資料155点が寄贈され、その中より特にすぐれた作品113点を展示した。

展示資料

〈絵画〉

達磨図(景叔)、人丸図(狩野山雪)、梅二寿老人図(狩野益信)、東方朔図(土方稲嶺)など44点

〈書跡〉

伝後深草天皇仮名消息(後深草天皇)、応安七年勘過状(楠木正義)、消息(徳川秀忠)など69点

(4) 空からみた郷土写真展

会 期 昭和55年3月1日(土)～3月16日(日)

会 場 第2展示室

昭和43年、48年、53年と3次にわたり撮影した航空写真により変わりゆく郷土を紹介した。

展示資料

鳥取市と周辺の変ぼう……空中写真	20点	海岸部、山間部の変ぼう……空中写真	24点
米子市と	〃 …… 〃	実体鏡による観察……	〃 1点
倉吉市と	〃 …… 〃	展望写真	……平地および展望写真 72点
境港市と	〃 …… 〃		7点

(5) アインシュタイン生誕100年記念写真展

会 期 昭和55年3月1日(土)～3月16日(日)

会 場 第3展示室

共 催 京都ドイツ文化センター

協 賛 鳥取大学

世界の偉大な科学者アインシュタインの生涯と博士の理論、思想を写真パネルなどにより展示した。

展示資料

写真パネル …………… 50点

文献類 …………… 50点

2、特別展(館主催)

(1) 山陰の仏教美術展

主 催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館

後 援 鳥取県各市町村教育委員会、島根県教育委員会、兵庫県教育委員会、新日本海新聞社、
山陰中央新報社、NHK鳥取放送局、NHK米子放送局、山陰放送、日本海テレビ放送
山陰中央テレビ放送

会 期 昭和54年4月28日(土)～5月20日(日) 無 休

会 場 第1展示室、第2展示室、第3展示室

入館者 9,048人

入館料 一般500円(団体400円)、高校生300円(団体200円)、小・中学生200円(団体100円)

山陰地方の文化財並びに仏教造形の美しさを紹介し、その歴史を考えると共に文化財保護に対する意識を高めるため、本県を中心に山陰地方の寺院や神社などに伝えられた奈良時代から鎌倉時代に至る代表的な仏教美術品300点を展示した。

主な展示資料 ◎国宝 ○重要文化財 ●重要美術品 △県指定文化財

〈初期山陰の仏教美術〉

齋尾廃寺 仏頭	白鳳 個人蔵	伯耆国分寺 鬼瓦	奈良 倉吉博物館蔵
〃 塑像片(白毫他)	〃 奈良国立博物館蔵	教皇寺廃寺 軒丸瓦	白鳳 個人蔵

〈修験道と垂迹の造形〉

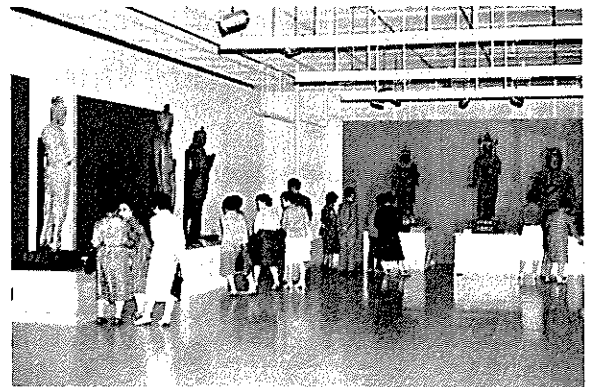
○木造 蔵王権現立像	平安 三仏寺蔵(鳥取県)
○銅造 〃	奈良 個人蔵
○金銅蛭巻柄 人峰斧	〃 奈良国立博物館蔵
○銅鏡(線刻胎藏界中台八瓣鏡像)	平安 三仏寺蔵(鳥取県)
△ 〃 (方鏡著彩河勢陀如来迎鏡像)	室町 佐太神社蔵(島根県)
△ 〃 (線刻十一面観音鏡像)	平安 〃 (〃)
△ 〃 (線刻地藏菩薩鏡像)	〃 宮嶋神社蔵(〃)
○金銅 蔵王権現像御正躰	〃 法王寺蔵(〃)
○ 〃 観音菩薩像御正躰	〃 〃 (〃)
○絹本着色 山王本地仏像	鎌倉 鱈淵寺蔵(〃)
○鉄製 厨子 付銘板	平安 大山寺蔵(鳥取県)

〈末法思想と埋経〉

◎銅経筒(伯耆一宮経塚出土)	平安 倭文神社蔵(鳥取県)	○石製経筒 付湖州鏡	平安 鱈淵寺蔵(島根県)
◎金銅観音菩薩立像(〃)	白鳳 〃	△瓦 経(一仏一字)	〃 楽音寺蔵(兵庫県)
◎銅造千手観音菩薩立像(〃)	平安 〃	●銅尖塔	平安 如意寺蔵(京都府)
◎銅板線刻弥勒立像(〃)	〃 〃		

〈山陰の仏像〉

●銅造 不動明王像	平安 鱈淵寺蔵(島根県)	○木造 十一面観音立像	平安 達身寺蔵(兵庫県)
○ 〃 阿弥陀如来立像	鎌倉 善光寺蔵(〃)	○ 〃 兜跋毘沙門天立像	〃 〃
○木造 多聞天立像	平安 万福寺蔵(〃)	○ 〃 広目天立像	〃 東楽寺蔵(兵庫県)



会 場 風 景

△木造	行道面9面	平安末 ～鎌倉	桑野 本部落蔵	(兵庫県)
○銅造	観世音菩薩立像	白鳳	大山寺蔵	(鳥取県)
○〃	十一面観音立像	〃	〃	
○〃	観世音菩薩立像	宋	〃	
○木造	薬師如来坐像	平安	長楽寺蔵	(鳥取県)
○〃	日光菩薩立像	〃	〃	
○〃	月光菩薩立像	〃	〃	
○〃	不動明王立像	〃	〃	
○〃	毘沙門天立像	〃	〃	
○〃	千手観音立像	〃	観音寺蔵	(鳥取県)
●〃	兜跋毘沙門天立像	〃	〃	
○〃	阿弥陀如来坐像	鎌倉	大日寺蔵	(鳥取県)
○〃	十一面観音立像	平安	三仏寺蔵	(〃)
△〃	大日如来坐像	〃	永福寺蔵	(〃)
●鉄造	聖観音立像	鎌倉	白山権現蔵	(〃)



薬師如来坐像 (長楽寺)

●鉄造 十一面観音立像 鎌倉 白山権現蔵(鳥取県)

〈山陰の仏画・経巻・絵巻〉

○絹本著色	十六善神像	鎌倉	温泉寺蔵	(兵庫県)	○絹本著色	楊柳観音像	元	豊乗寺蔵	(鳥取県)
○〃	釈迦十六善神像	南北朝	黒野神社蔵	(〃)	○〃	普賢十羅刹女像	鎌倉	常忍寺蔵	(〃)
◎〃	普賢菩薩像	平安	豊乗寺蔵	(鳥取県)	○紙本	金字法華経卷二、卷四	〃	大雲院蔵	(〃)

〈仏教の諸法具〉

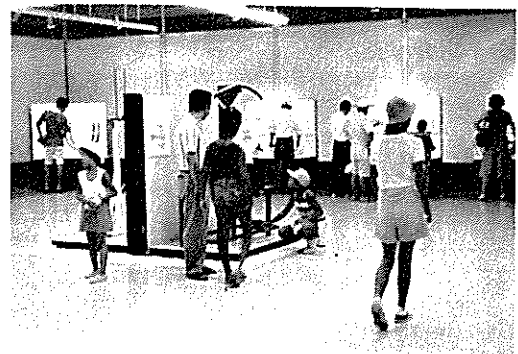
△梵	鐘	南北朝	網代地区	(鳥取県)	△擬宝珠	南北朝	地藏院蔵	(鳥取県)
△銅	鰐口	室町	進美寺蔵	(兵庫県)	△青磁香炉	元	地藏院蔵	(〃)
△〃		〃	佐太神社蔵	(島根県)	△経箱	室町	迎接寺蔵	(〃)
△〃		〃	清泉寺蔵	(鳥取県)				

〈鎌倉期の新仏教〉

△絹本著色	夢窓国師像	室町	楞嚴寺蔵	(兵庫県)	△絹本著色	月庵宗光像	南北朝	円通寺蔵	(兵庫県)
△〃	仏国国師像	〃	〃						

(2) 科学者レオナルド・ダ・ビンチ展

主 催 鳥取県立博物館、国立科学博物館
 後 援 鳥取県各市町村教育委員会
 協 賛 日本アイ・ビー・エム株式会社
 会 期 昭和54年8月4日(土)～8月26日(日)無休
 会 場 第1展示室、第2展示室
 入館者 10,495人
 入館料 一般250円(団体200円)、高校生150円(100円)
 小・中学生100円(団体50円)

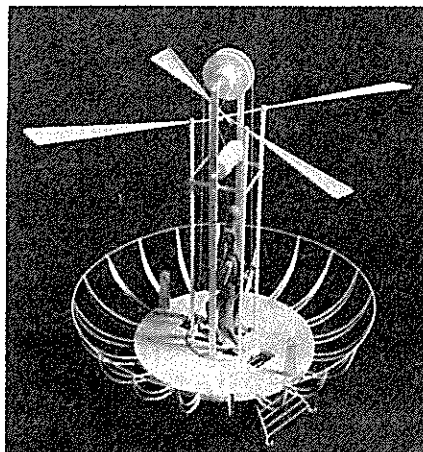


会 場 風 景

ルネッサンス期の偉大な芸術家でもありすぐれた科学者でもあったレオナルド・ダ・ビンチの科学者としての業績を紹介するとともに、彼の残した科学技術に関するスケッチをもとに製作した模型52点を展示した。

出品目録

- | | | | |
|--------------------|-------------------|-------------|------------|
| 1. はばたき飛行機 | 20. 脱進機構 | 39. 水車 | 46. 天秤式湿度計 |
| 2. ヘリコプター | 21. 計算機の原理 | 40. 揚水機 | 47. 回転式距離計 |
| 3. 垂直飛行機 | 22. 複ねじジャッキ | 41. 水くみ機 | 48. 王室用廐舎 |
| 4. パラシュート | 23. 旋盤 | | |
| 5. 二重船体 | 24. 自動くし焼装置 | | |
| 6. 船首模型 | 25. やすり目たて機 | | |
| 7. 外輪船 | 26. 印刷機 | | |
| 8. 運動の変換 | 27. 自動車 | | |
| 9. ギヤ式プーリー | 28. なわない機 | | |
| 10. 遊星歯車 | 29. 複式紡績機 | | |
| 11. 三段式変速機 | 30. 三段式速射砲 | | |
| 12. ローラーベアリングを用いた車 | 31. 攻城用はしご | | |
| 13. 組み合わせ滑車 | 32. 戦車 | | |
| 14. 間歇運動装置 | 33. 投影装置 | | |
| 15. カム式往復運動装置 | 34. レンズの組み合わせ | | |
| 16. カム装置 | 35. 円錐形のバルブ | 42. 風力計 | 49. 教会 |
| 17. ジャッキ | 36. 永久機関 | 43. 流速計 | 50. 旋回橋 |
| 18. 自動水平装置 | 37. 水力のこぎり | 44. 傾斜計 | 51. 二階式橋 |
| 19. 時計機構 | 38. アルキメデスのらせんポンプ | 45. ワイヤー試験機 | 52. からくり太鼓 |



垂直飛行機

(3) 日本海100万年展

主催 鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館

後援 鳥取県各市町村教育委員会

会期 昭和54年10月6日(土)～11月4日(日) 無休

会場 第1展示室、第2展示室

入館者 14,143人

入館料 一般 500円(団体 400円)、高校生 300円(団体 200円)、小・中学生 200円(団体 100円)

日本海は遠い過去から日本列島の成立と関連しながら特異な縁海として形成の道を歩んできた。このような道程を日本列島に残されている地質や化石、現存している生物約500点を展示し日本海をめぐる自然史を紹介した。

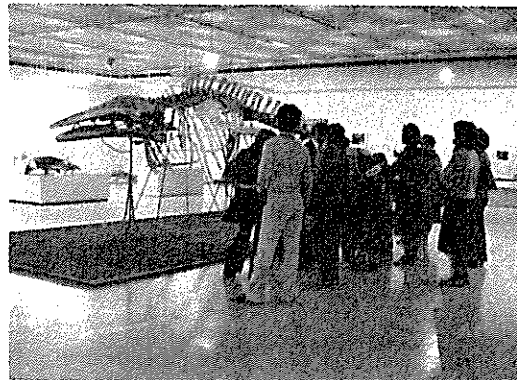
展示資料

〈海底の謎〉

大和堆の巨礫、生痕状団塊、ポーリング・コアなど25点
ホタルイカ、リュウグウノツカイなど13点

〈日本海の形成〉

手取の植物化石、月長石流紋岩、花こう岩類など15点
阿仁合型・台島型・三徳型の植物化石など30点
原油、貯油岩、堀削ビットなど7点

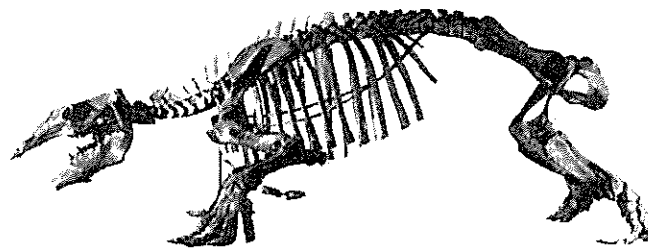


会場風景

スサガメ、各地のピカリア、デスモスチルスの全骨格、パレオパラドキシア全骨格など50点
 黒鉱、黄鉱、硅鉱、グリーンタフ地域の鉱物など25点
 大桑層の化石、トドの右下顎骨、貝化石など45点

〈永期と日本海〉

鮭川層の貝化石、安田層の貝化石など15点
 チョウザメ、トクビレ、スナガレイなど18点
 ナウマンゾウ頭骨・臼歯・上切歯など4点
 ヤマトシジミガイ、サルボウガイなど20点
 サメの脊椎骨、マグロの脊椎骨、石錘、銚など31点



パレオパラドキシア全骨格

〈海流に乗って〉

チャボガヤ、エゾユズリハ、ヒメモチなど3点
 マイワシ、トビウオ、マスノスケ、ハタハタ、ニシン、マダラ、メバルなど30点
 オサガメ、アオウミガメ、サケガシラ、スルメイカ、ハリセンボンなど13点
 コイワシクジラの全骨格、クジラの化石、大庖丁、骨鋸、剣、太鼓、かがり、鑑札、鯨永代帖など38点

〈沿岸の生物〉

ホシザメ、ウミタナゴ、コショウダイ、クサフグ、アオヤガラ、ギマなど28点
 カタノリ、テングサ、フシスジモク、コンブ類など20点
 ミノカサゴ、カワハギ、メジナの飼育 20点
 マツカサウオ、キンチャクダイなど10点

(4) 現代美術選抜展

主催 文化庁、鳥取県教育委員会、鳥取県立博物館
 後援 鳥取県各市町村教育委員会
 会期 昭和54年12月8日(土)～12月22日(土) 無休
 会場 第1展示室、第2展示室
 入館者 3,756人
 入館料 一般 400円(団体 350円)、高校生 300円(団体 200円)、小・中学生 200円(団体 100円)

各美術団体が、昭和53年度に開催した展覧会の受賞作品のうちから推薦された作品、総理大臣賞、文部大臣賞、文部大臣奨励賞を受賞した作品、昭和53年度文化庁買上げの優秀美術作品76点を展示した。

出品目録

〈日本画〉

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 上村淳之 農 | 9. 木村卓央 昏 |
| 2. 河出幸之助 漁家 | 10. 坂根克介 居酒屋 |
| 3. 堀越保二 風合瀬(秋の群) | 11. 下村洋人 枯れる |
| 4. 山岸俊治 寂光 | 12. 福田謙二郎 生まれ故郷 |
| 5. 稲元実 壤 | 13. 村山 徑 朝の火山 |
| 6. 入江酉一郎 ライオン | 14. 小山 硬 洗 礼 |
| 7. 内海 泰 夜 | 15. 鎌倉秀雄 乳糜供養 |
| 8. 川島睦郎 蟬しぐれ | 16. 平山郁夫 画禅院青都先生
還浄図 |



会場風景

17. 福井爽人 淳
18. 松尾敏男 サルナート想
19. 横山津恵 臼杵曼茶羅
20. 岩崎巴人 暁
21. 上村淳之 晨
22. 佐藤園夫 少年と海
- 〈洋画〉
1. 中村昭子 風のかたみ
2. 穂井田出磨 はずし娘
3. 葛 健三 赤い服と黒い服の老人
4. 増田正三郎 青い画用紙
5. 江藤 明 MONSOON-3
6. 山本師朗 祖神偈
7. 桑山範子 サボテン山の女
8. 高橋芳唯 硝子工場
9. 小山和夫 パンのある風景
10. 富岡秀明 採集
11. 伊藤康夫 逃荒の部落Ⅲ
12. 加藤貞子 人形衆Ⅳ
13. 伊藤和子 此岸
14. 田所幸一 おじさんふたり
15. 田端 優 '78夏のモニュメント
16. 堀井正明 晴れのち曇り
17. 五味祥子 カザグルマ
18. 陣野重康 夜明けの娘達
19. 田中睦子 納屋
20. 佐々木信平 1,2,3,4,5,6,7,・・・
21. 玉川信一 二人の部屋
22. 伊牟田経正 刻まれた時
23. 桜田久美 市の朝
24. 笹岡了一 ウィリアム物語
25. 坪内 正 笛
26. 長谷川仂 枯木
27. 羽生智樹 おどけた鳥三羽
28. 三塩清巳 道化師
29. 太田俊伸 Space- I
30. 清水正人 歩行の原理
31. 青山龍水 森の公園
32. 桜田精一 朝
33. 沢村美佐子 オレンジのソファ

〈版画〉

1. 増田陽一 蝶 B
2. 大井戸百合子 夕暮れの市場
3. 磯見輝夫 順流
4. 岡本道治 もう一つの世界(球)Ⅸ, X
5. 橋本匡史 海神・雷神
6. 泉 茂 点と線(12)
7. 笹島喜平 国士峠の富士
8. 〃 不動明王 No.80

〈彫刻〉

1. 星 真子 作品 a
2. 坪井勝人 ランニング・ヒップ・アップ
3. 本郷 寛 時
4. 永沼直孝 座・トルソ
5. 伊藤 鈞 石匠
6. 外岡秀樹 サロメ
7. 日原公大 キューブの女
8. 山崎 脩 立方体と円柱のかかり合い方について
9. 市村緑郎 腰掛けている人
10. 神戸峰男 裸婦
11. 佐藤静司 孤影
12. 渋谷武美 椅子の女
13. 河西吉明 深層流砂
14. 北村治禧 寛裕



橋本匡史 海神・雷神

3. 館外主催展

展覧会名	期間	内容	入館者数	主催者
山陰書人社展	54.5.27～6.2	書 25点	560 ^A	山陰書人社
鳥取大学創立30周年記念美術展	6.10～6.17	絵画, 彫刻, 工芸, 写真など 203点	1,138	鳥取大学
コンピュータってなんだろうの公開	6.20～6.23	テレビ, パネルなど 38点	1,845	(財)鳥取県情報センター
日本の書展	7.27～7.31	書 200点	1,359	山陰中央新報社
90年美術遺作展	8.7～8.26	絵画 34点	5,513	鳥取市
鳥取県美術展	9.15～9.24	絵画, 彫刻, 工芸, 書 503点	(7,886)	鳥取県教育委員会
鳥取県勤労者美術展	10.30～11.1	絵画, 写真, 書 134点	706	鳥取県
鳥取県デザイナー協会作品展	11.9～11.15	デザイン 64点	5,000	鳥取県デザイナー協会
謎のインカ黄金秘宝展	11.10～11.30	インカ装飾品 100点	28,616	山陰中央新報社
鳥取県高等学校芸術文化祭美術展	11.18～11.24	絵画, 彫刻, 工芸, デザイン 327点	5,455	鳥取県教育委員会
鳥取書道連盟展	11.26～12.2	書 156点	1,765	鳥取書道連盟
鳥取県高等学校文化祭書道展	55.2.14～2.17	書 119点	456	鳥取県教育委員会
鳥取県書道連合会展	2.19～2.23	書 150点	892	鳥取県書道連合会
二科展	3.22～3.30	絵画, 彫刻, 写真, 商業美術 358点	12,098	新日本海新聞社, BSS企画
合 計			(7,886) 65,403	()は再掲で外数である

4 教育普及活動実施状況

博物館活動の一環として館内外において巡回展、天体観望会、観察、見学会、講座、講演会、映写会を開催した。

(1) 巡回展「地球の歴史」—化石の世界—

主催 鳥取県立博物館、米子市教育委員会、赤碓町教育委員会、東伯町教育委員会、青谷町教育委員会

会場・会期・入場者

会場	会期	入場者
鳥取県立米子図書館	54.11.16 ~ 54.11.20	1,073 ^人
赤碓町農業改良センター	11.23 ~ 11.27	999
東伯町中央公民館	11.30 ~ 12.4	1,438
青谷町中央公民館	12.7 ~ 12.11	1,150
合 計		4,660

入場料 無 料

県内各地の文化振興のため、本年度は第2年次として、三葉虫、アンモナイトなど館蔵資料180点を巡回展示した。

(2) 天体観望会、見学会、採集会等

事業区分	月 日	事業名	会場	講師	参加者
天体観望会	8.11(土)	夏の星座観望会	当館前庭	当館学芸員	150 ^人
	12.7(金)	冬の星座観望会	〃	〃	41
見学会 採集会	4.22(日)	史跡を訪ねる会	淀江町	〃	28
	5.12(土)	野鳥の声を聞く会	鳥取市	〃 外	50
	6.3(日)	養父郡の自然と歴史を訪ねる会	養父郡	当館学芸員	36
	6.9(土)	窯元見学会	河原町	〃	42
	8.9(木)	ウラン鉱床見学会	苫田郡	〃	19
	8.23(木)	地蔵盆見学会	岩美町	〃	7
	9.14(金)	虫の声を聞く会	鳥取市	〃 外	32
	10.28(日)	大山滝周辺の自然と歴史を訪ねる会	東伯町	当館学芸員	53
標本の名前を調べる会	8.24(金)	標本の名前を調べる会	当館会議室	〃 外	143
講演会	5.3(木)	山陰の仏教美術について	当館講堂	奈良国立博物館長 倉田 文作	250
	5.5(土)	大昔の人々の生活	〃	当館学芸員	54
	6.23(土)	地域史の課題—山陰の歴史にふれて—	〃	京都国立博物館長 林屋辰三郎	270
	7.14(土)	星につながり想うこと	〃	倉敷天文台長 本田 実	230
	8.4(土)	万能の天才レオナルド・ダ・ビンチ	〃	国立科学博物館工学研究部長 青木国夫	70
	9.15(土)	鳥取県の民話について	〃	鳥取民話研究会長 鷺見 貞雄	43
	10.21(日)	日本海の形成と秘められた謎	〃	金沢大学教授 粕野 義夫	164
	11.3(土)	大山の自然について	〃	当館学芸員	19
	3.2(日)	現代アメリカの紙の芸術	〃	米国美術家 ナンシー・ゲン	76
講座	4.28(土)	山陰の仏教美術	当館会議室	当館学芸員	15
	5.12(土)	兵庫の仏教美術	〃	兵庫県文化財保護指導員 山本 茂信	31
	5.19(土)	仏教とその美術	〃	当館学芸課長	29
	10.13(土)	化石より見た日本海の変化	〃	当館学芸員	23
	10.20(土)	日本海の魚族	〃	池田小学校教諭 山本 賢二	16
	10.27(土)	日本海と生物のかかわり	〃	当館学芸員	17

事業区分	月 日	事業名	会 場	講 師	参加者
講 座	11. 25(日)	近世初期の村落構造	当館講堂	県立米子図書館長 松尾 陽吉	122
	〃	近世鳥取藩身分制に関する一考察	〃	大栄中学校教諭 宇田川 宏	
	〃	鳥取藩政史の諸問題	〃	鳥取大学教授 河手 龍海	
講 座 (小・中学生)	5. 20(日)	親と子の博物館野外教室	赤 碕 町	当館学芸員外	22
	8.6(月)~8.7(火)	第6回博物館中学生講座	気 高 郡	〃	65
映 写 会	4. 15(日)	日本ザルほか	当館講堂		50
	4. 29(日)	浄土教美術、垂迹美術	〃		48
	4. 30(日)	仏教彫刻の展開	〃		60
	5. 6(日)	仏教彫刻の展開、垂迹美術	〃		40
	5. 13(日)	〃	〃		45
	5. 20(日)	〃	〃		60
	8. 5(日)	レオナルド・ダ・ビンチ	〃		90
	8. 12(日)	〃	〃		63
	8. 19(日)	〃	〃		148
	8. 26(日)	〃	〃		82
	9. 9(日)	ルーブル美術館	〃		70
	10. 7(日)	石油資源を開く	〃		77
	10. 14(日)	〃	〃		62
	10. 28(日)	〃	〃		28
	11. 4(日)	〃	〃		61
3. 9(日)	よみがえる金色堂、壁画よみがえる	〃		20	



標本の名前を調べる会



ウラン鉱床見学会

(3) 資料貸し出し

貸し出し先	期 間	資 料 名	備 考
鳥 取 市	54. 8. 4 ~ 8. 29	絵画「大砲」など	6点 90年美術遺作展
倉吉市立博物館	8. 21 ~ 9. 28	鳥取城下図など	5点 伯耆因幡の古地図展
朝日新聞社	8. 23 ~ 10. 28	絵画「棟梁の家族」	近代日本の美術の歩み展
(株)鳥取大丸	9. 4 ~ 9. 11	版画「古城ろの門」など	2点 橋本興家版画展
島根県教育文化財団	9. 14 ~ 11. 15	因幡国分寺軒丸瓦	隠岐の国展
鳥 取 市	9. 25 ~ 10. 20	舟形土器など	74点 鳥取市90年のあゆみ展

貸し出し先	期 間	資 料 名	備 考
日吉村中央公民館	54.9.29~10.9	郷土玩具など 35点	文化祭(ふるさとをみなおそう)
江府町教育委員会	10.22~12.5	あんどんなど 24点	〃(灯火展)
日本経済新聞社	10.27~12.25	絵画「男の像」など 6点	前田寛治展
国 府 町	11.1~11.14	燭台など 12点	文 化 祭
佐治村教育委員会	55.3.12~3.18	化石、鉱物、玩具など 95点	佐治村民工芸祭

5、調査研究活動

調 査 研 究

分 野	事 項
地 学	古生代、中世代の化石を分類整理し所蔵資料目録23にまとめた。 54年度特別展「日本海100万年」に関する資料調査と資料の採集をした。
動 物	貝類標本を分類整理し、所蔵資料目録22にまとめた。 54年度特別展「日本海100万年」に関する資料調査と資料の採集をした。
植 物	森本満喜夫氏寄贈の植物標本を分類、整理した。 山陰海岸の海藻について調査研究をした。 弓浜半島の植生を調査し研究報告書17号にまとめた。
考 古	常設展「古代の窓」に関する展示構想と企画について調査し展示した。
民 俗	55年度特別展「日本の人形文化」に関する資料調査をした。
美 術	常設展、特別展に関する基礎資料として、郷土関係美術資料の所在調査と調書の作成をした。 石谷美術コレクション展の資料を調査し調書の作成と展示をした。 特別展「山陰の仏教美術」「現代美術選抜展」に関する調査と展示をした。 55年度特別展「関西洋画の名作展」「第11回日展」に関する企画と資料調査をした。
史 料	池田家資料の日記類について調査研究した。 菅文書、乾家文書の調査研究をした。 池田家資料目録基本カードを作製した。 江戸時代以降の「因伯の地誌」 鳥取の町人「町の記録」の展示をした。 谷田亀寿収集文書、楨原加藤家文書、箕浦文書の整理をした。

研究報告書等の刊行

名 称	規 格	ページ数	部 数
年 報 第 7 号	B 5	30	500
郷 土 と 博 物 館 第25巻 1号	A 5	28	1000
〃 第25巻 2号	〃	30	1000
利 用 の 手 引	〃	50	1000
所 蔵 資 料 目 録 22 (貝 類)	〃	23	500
〃 23 (化 石)	〃	30	500
〃 24 (絵 画)	B 5	54	500
研 究 報 告 第 17 号	〃	40	500
資 料 調 査 報 告 書 第 7 集 (菅 家 文 書 、 乾 家 文 書)	〃	38	500
博 物 館 だ よ り No. 4 ~No. 7	〃	各 4	各 2000